

- このたびはアプローチ用手すり 支柱埋め込み固定式Rをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- 施工前にこの施工説明書をよくお読み頂き、安全に正しく施工されるようお願いいたします。
- 取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
- 注意** 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

- 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。
- してはいけない「禁止」内容を説明しています。

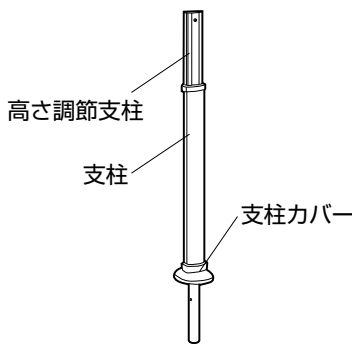
警告

- 改造や分解をしないこと
けがや破損の原因になります。
- 一般住宅に取り付ける歩行補助手すり以外では使用しないこと
重大事故につながる恐れがあります。
- 転倒防止用ガードレールや防護柵、ベランダの柵、窓格子などや断崖地、転落の恐れのある場所などで使用しないこと
重大事故につながる恐れがあります。
- 取り付けは必ず指定寸法に従うこと
手すりが破損し、けがの原因になります。

注意

- 取り付けは必ず取付工事店が行なうこと
取り付けが不安定となり、けがの原因になります。
- 必ず同梱の固定金具を使うこと
取り付けが不安定となり、けがの原因になります。
- 必ず強度を確保できる地面に取り付けること
手すりが外れたり、取り付け面が壊れたりして、けがの原因になります。
- 製品に強い応力が加わった状態で無理に取り付けないこと
手すりが折れたり、外れたりしてけがの原因になります。
- ガス・水道メーター及びガス管、水道管の位置を確認して施工すること
施工に支障のある場合は、手すりの位置をずらすか、ガス、水道メーター及びガス管・水道管の移設を行なってください。
- 埋め込み設置の場合は、養生期間を十分にとり、期間中は重い物をのせたり、手すりをゆすったりしないこと
手すりが外れたり、取り付け面が壊れたりして、けがの原因になります。

各部のなまえ

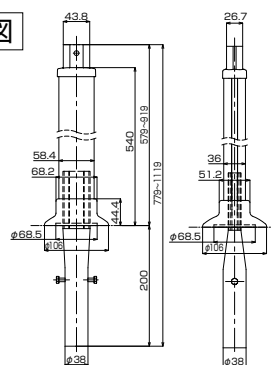


項目	部品名	材質
構成部品	高さ調節支柱	アルミニウム
	支柱	
	支柱カバー	ポリプロピレン
重量	ねじ類	ステンレス
	1.8kg	

- ◇付属品
- ・十字穴付き皿タッピンねじ（高さ固定用）4×16mm 2本
 - ・六角穴付き止めねじ（高さ調節用）M4×8mm 1本
 - ・六角レンチ（高さ調節用） 1本
 - ・六角ボルト（抜け止め用）M6×16mm 2本

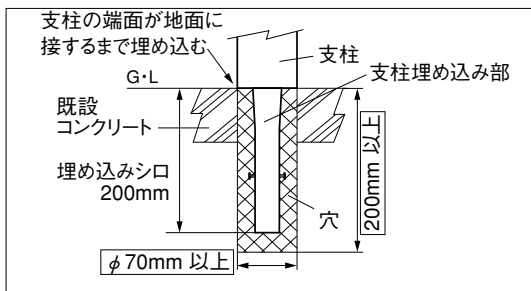
商品寸法図

単位：mm

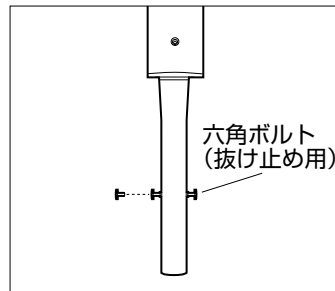
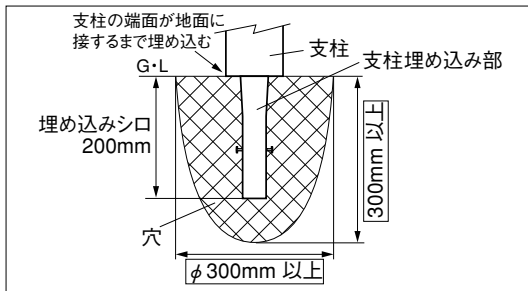


取り付けかた

表面がコンクリートの場合

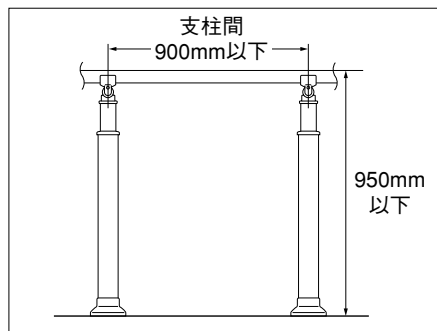


素地面の場合



- ① 支柱埋め込み固定式Rを設置する場所を決め、支柱を差し込む為の穴位置に印を付けます。
 - ② 表面がコンクリートの場合はコアドリル（ドリル径φ70mm）で深さ200mm以上の穴をあけ、素地面の場合はφ300mm以上、深さ300mm以上の穴をあけます
 - ③ 支柱埋め込み固定の埋め込み部分にあいているねじ穴に、付属の六角ボルト（抜止め用）を固定します。
 - ④ 穴の中に溜まっているコンクリートの粉をダストポンプ又は、ブラシで取り除き、支柱を差し込みコンクリートを流し込みます。このとき支柱が垂直に立っているか確認し、コンクリートが固まるまで添え木等で支えます。
- ※コンクリートの養生期間は使用するコンクリートの取扱説明書をよく読んでご使用ください。
 ※支柱埋め込み固定部が完全に埋まり、支柱端面が地面に接するまで埋め込んでください。

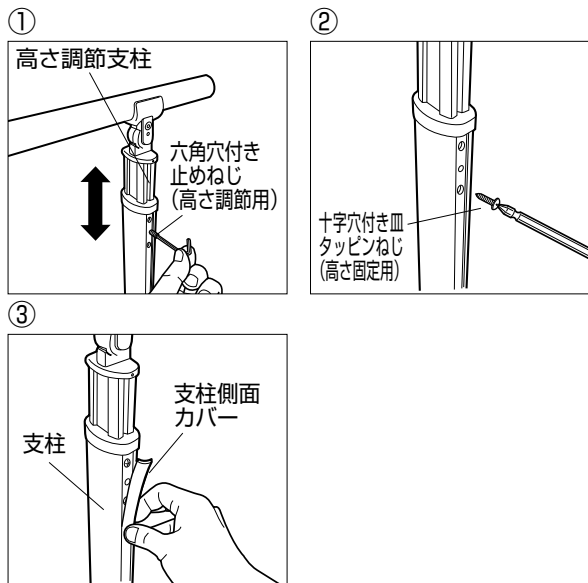
取り付け指定寸法



注意
 穴は指定の深さ、大きさであけること
 支柱が倒れたりし、けがの原因になります。
 素地面は土の場合のみ施工可能です。砂地の場合は確
 実な固定ができないため施工しないこと
 支柱が倒れたりし、けがの原因になります。
 支柱が垂直になっているか必ず確認すること
 支柱が倒れたりし、けがの原因になります。



警告
 取り付けは必ず指定寸法に従うこと
 手すりが高さ調節方法



手すり高さ調節方法

- ① 高さ調節支柱をスライドさせ手すりの高さを調節し、支柱側面についている六角穴付き止めねじ（高さ調節用）を付属の六角レンチで締め付け、高さ調節支柱を仮固定します。
- ② 十字穴付き皿タッピンねじ（高さ調節固定用）で高さ調節支柱を固定します。（2ヶ所）
- ③ 最後に長さを調節した支柱側面カバーを、支柱に取り付けます。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

10.03

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル **0120-86-7735**
 (受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
 (12:00～13:00はのぞく)



アロン化成株式会社